

里ちゃんだより



里庄町教育委員会

電話 0865-64-7212

里庄町教育委員会 教育長 杉本 秀樹

町民の皆様方には、教育行政の推進につきまして、平素より何かと大変お世話になっておりますことに、心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、平成31年度（令和元年度）におきまして、里庄町の教育行政の推進につきましては、「未来を拓く人づくりと文化活動の展開」を基本目標としてまいります。里庄町の次代を担う人づくりを推進するためには、学校、家庭、地域が一体となって取り組むことが大切です。また、大人も子どもも夢や目標に向かって、いきいきと生活できるように、地域に根ざした、文化、芸術、スポーツ等を生涯にわたって学び、楽しむことができる環境づくりを進めてまいります。学校や幼稚園においては、落ち着いた集団生活の中で、一人ひとりの子どもたちが自分のよさを伸ばしたり、友達のよさに気づいたりできるように指導することが大事であると考えています。そのためには、何よりも子どもたちの頑張りをきちんと見ることができ、確かに認めることのできる指導者でなくてはならないと考えています。教職員の活躍と子どもたちの健やかな成長を願い、町民の皆様方の今後とものご支援・ご協力をお願い申し上げ、ごあいさつといたします。

平成31年度（令和元年度）里庄町の教育目標

「未来を拓く人づくりと文化活動の展開」

1 生きる力を育む学校教育の推進

- ・学校教育「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」
認めること、落ち着いた集団の確立、主体性の育成、授業改善
学校給食、基礎・基本の徹底、あいさつ
言語活動の充実による表現力の育成
(論理的に書く力、コミュニケーション力)
- ・家庭教育（認めること、基本的な生活習慣、しつけ、あいさつ、家庭学習）
- ・地域の人々との連携

2 心豊かで生きがいを育む生涯学習の推進

- ・地域社会の教育力の向上、地域人材の活用
- ・町民との協働によるまちづくり活動の推進

3 やすらぎとうるおいを感じる芸術・文化の振興

- ・先人の偉業に学び、地域に受け継がれてきた伝統・文化の伝承
- ・町民の主体的な文化活動と世代を超えての人々の交流

4 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の振興

- ・スポーツ・レクリエーション活動の推進
- ・スポーツ指導者の養成

5 異なる国や地域・人との交流活動の推進

- ・幼稚園・小・中学校における、国際理解教育・英語活動の推進
- ・国際交流事業の推進を通じて、世界の人々との友好親善の精神を育成



平成31年度（令和元年度）

里庄町教育委員会 学校教育の取り組みについて

里庄町教育委員会では、町内の園児・児童・生徒が落ちついた環境の中で、自分のよいところをもっと伸ばしていくように、今年度は、次のような取り組みを行います。

1 各園校卒業期における「めざす子どもの姿」を明確にした取り組み

幼児期（保幼）、学童期（小）、思春期（中）のそれぞれの卒業時期の「育てたい子どもの姿」を踏まえ、里庄町全体の「育てたい子どもの姿」について教職員が共通理解を図り、保育や教育を進めます。どの校種の先生方もこの姿をイメージして子どもたちに指導・支援を行います。（下部に全体構想図があります）

2 「里庄町明るい学校づくり」の取り組み

学校が全ての児童生徒にとって、より明るく楽しい場になるような居場所づくりを行うと共に、友達同士や教師との良好な関係づくりを進めます。そのために、「相手の気持ちを考えて行動できる力」「積極的に人と関わることができる力」を伸ばす取り組みを行います。保育園・幼稚園・小学校・中学校が情報交換を行い、お互いの取り組みの様子を参考にしながら進めていきます。

指導主事 天野 正彦

里庄町 各園校の卒業期における「めざす子どもの姿」

里庄町めざす子どもの姿

一人ひとりが主人公になる子ども

保育園・幼稚園期

小学校期

中学校期

めざす子どもの姿

元気な幼児

- ・素直な子
- ・意欲的に遊ぶ子
- ・すこやかな子

取組

保幼小接続カリキュラム（保幼小連携）

やる気いっぱいの児童

- ・やさしい子
- ・進んで学ぶ子
- ・粘り強い子

豊かな心をもつ生徒

- ・自分を大切にする生徒
- ・意欲的に学ぶ生徒
- ・自覚ある行動をする生徒

小中連携

- ・相手の気持ちを考えて行動できる
- ・積極的に人と関わることができる

仲良く遊べる集団づくり

- ・友達と仲良く誇り合って遊べるようにする
- ・思いやりの心を養う

豊かな感性と表現力づくり

- ・興味・関心を高める
- ・男児力の芽生えを培养
- ・言葉による伝え合いを大切にする

健康な心と体づくり

- ・家庭と連携して基本的な生活習慣を身につける
- ・遊びを通して様々な感情体験を経験、健強な心と体をつくる

豊かな心を育成する集団づくり

- ・自分と周りの人を大切にする心を育成する
- ・主体的に取り組んだり、合意形成したりする集団をつくる
- ・人権教育等の充実を図る

魅力ある授業づくり

- ・やる気と喜びのある授業を行う
- ・基礎基本の定着を図る
- ・目的をもって自ら進んで活動する態度を育てる

たくましい心と体づくり

- ・家庭と連携して望ましい基本的生活習慣を育成する
- ・運動や外遊びを通して、進んで体力向上や健康的な増進を図る

自己肯定感を高める集団づくり

- ・互いに支え合い、思いやり心の育成
- ・自分のよさを理解し、自信をもって行動できる心の育成

魅力ある授業づくり

- ・基礎学力の定着と学習意欲の向上
- ・特別支援教育の視点を活かした、個に応じた学習支援の充実

ともに伸びる心と体づくり

- ・家庭・地域等と連携した生活習慣改善と家庭学習の充実
- ・懇談会や保護者研修会の充実
- ・保幼小中高との連携強化



自己肯定感を高める集団づくりの取り組み

里庄中学校長 池田敬治



本年度は、1年生99名、2年生93名、3年生93名の計285名、11学級でスタートしています。里庄中学校は、創立以来70年以上に渡ってJRC登録式（青少年赤十字）に加盟し、その理念を取り入れた教育を推進しています。「2分前行動ができる」「はきものをそろえることができる」「あいさつができる」などの素晴らしい伝統をもつ学校です。今年度も、昨年度に引き続いて、生徒の自己肯定感を高めることを目指して、「授業づくり」「集団づくり」「学校づくり」を研究の3本柱とし、一人ひとりの生徒が主人公になれる学校を目指し、学校教育目標である「心豊かに学ぶ生徒の育成」の達成を目指します。

また、今年度の生徒会は、昨年取り組んだ「ワンダフル里中生～4つの誇り～」をさらに進化させ、「～里中's 生徒会方程式～ あいさつ+校歌+美化+正しい判断=里中生」をスローガンとしました。今までの良き伝統を継承しながら、さらにワンランク上の里庄中学校を目指し、様々なことにチャレンジしていきたいと思います。



JRC登録式

さらに、中学生も里庄町民の一員であることを自覚し、郷土里庄を愛し、町の行事等にも積極的に貢献できるようになりたいと考えています。様々な行事等に参加する中で、地域の皆様のご支援・ご指導をいただく場面も多くなると思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

里西っ子の「生きる力」を育てる

里庄西小学校・西幼稚園長 柚木 康男



本年度、里庄西小学校は全校児童362人、全16学級でスタートしました。

「切磋琢磨」の校訓と教育目標「里西っ子の生きる力を育てるのもと、「めざす子ども像」の「よく考え進んで学ぶ子ども」「仲良く助け合う子ども」「明るく元気な子ども」の3つを目指します。具体的には次の通りです。

(1) よく考えて進んで学ぶ子ども

- 学ぶ楽しさ、できる喜びを感じる魅力ある授業づくり
- 基礎・基本の徹底 ○伝え合う活動の充実で表現力を育成
- 学習規律の徹底 ○意欲的に進める家庭学習の充実

(2) 仲良く助け合う子ども

- 人・時間・協働を大切にする生徒指導 ○道徳指導の充実
- 認めて伸ばし自己肯定感を育む学校行事

(3) 明るく元気な子ども

- 体力づくりの推進と学校安全の強化 ○基本的生活習慣の確立
- 食堂給食の充実と食育の推進



運動会大玉送り

西幼稚園の園児数は38名です。小学校と一貫した教育目標を設定し、遊びを通して「意欲をもってがんばる子」「思いやりのある子」「元気な子」を育てます。また、保幼小接続プログラムに沿って小学校への円滑で発展的な接続を図っていきます。

本年度も、保護者、地域、町民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、心豊かで、たくましい里西っ子を育てていきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

「心豊かでたくましい里見っ子」の育成をめざして

里庄東小学校・東幼稚園長 松原 修

里庄東小学校は、全児童290名、全14学級で新年度がスタートしました。落ち着いた学習環境と学習集団をつくり、より質の高い教育を目指します。また、保護者や地域の皆様と連携し、安全・安心で信頼される学校の創造を目指します。



何事にも前向きな態度で、やる気いっぱいの児童（「進んで学ぶ子」「元気な子」「助け合う子」）が集う学校にしたいと思っています。重点としている具体的な取組は次の通りです。

(1) 進んで学ぶ子（知）

- 聞く・話す・書くなどの言語活動を取り入れ、表現力の向上を図る。
- 学習の振り返り・反復練習により、基礎・基本の定着を図る。

(2) 元気な子（体）

- 望ましい生活習慣を身に付けさせる。
- 運動、外遊びを奨励し、体力向上と健康増進への意欲付けをする。

(3) 助け合う子（徳）

- 人を大切にする言動に心がける児童・集団に高める。
- 主体的に取り組んだり、合意形成したりできる児童・集団に高める。



運動会入場行進

東幼稚園は、りす組・くま組合わせて39名です。主体的に遊ぶことを通して、「元気な子」「やさしい子」「がんばる子」「考える子」を育てていきます。幼稚園・小学校ともに、地域の皆様の温かいご支援と見守りをいただきながら、「心豊かでたくましい里見っ子」を育てていきたいと考えています。本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

スマートフォン・ゲームの適切な利用についてのお願い

子どもたちが、スマートフォンやゲームを長時間する中で、ネット上のいじめや犯罪被害につながるケースが、大きな問題となっています。また、健康面の心配や学習時間の減少も指摘されています。里庄町では、統一ルールとして、「使うのであれば午後9時までの使用とする。家庭の事情により、家庭内のルールが弾力的になる場合も考えられるが、友達等には、午後9時以降はメールやラインを送らないようにする。」としています。

子どもを守るのは、社会の大半全体の責任です。さらに、子どもの一番身近にいる大人は、保護者の皆様です。保護者の責務として、家庭内のルール作りをお願いします。ご家庭で、お子様としっかり話し合って、子どもも納得するルール作りを進めてください。

※各家庭での徹底をお願いいたします。

指導主事 天野 正彦

教育相談日のお知らせ

日 時 毎週 月曜日・火曜日・水曜日（原則）

午前9：00～12：00 午後1：00～5：00

場 所 「里庄むつみ会館」（里庄町里見1004）

相談を希望される方は教育委員会事務局（0865-64-7212）まで
(ご希望日時が重なった場合、調整させていただきます。)

担当者 教育相談員 栗尾康子

